



東京清掃労働組合退職者会機関紙

清 友

No. 23

2011 年 7 月

東京清掃労働組合退職者会

〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ4F

TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541

これから秋まで行事目白押し

原発にさようなら集会

福島第一原発の事故は、政・財・官・学者・マスコミ・司法による原発絶対体制が破局したことを明らかにしました。内橋克人、大江健三郎、落合恵子、鎌田慧、坂本龍一、澤地久枝、瀬戸内寂聴、辻井喬、鶴見俊介さんと呼ばけ人に原水禁が事務局になって、「さようなら原発」の署名と集会が行われます。退職者会も、メーデー並みの取組みにしたいと考えています。

○日 時 9月19日(月)

午後1時から

*集会後デモ

○場 所 明治公園

東京清掃ボウリング大会

延期していたボウリング大会が開催されます。退職者会として1チーム(4名)編成したいと考えています。われと思わん方はふるって応募を。

○日 時 9月10日(土)
(タイムスケジュール未定)

○場 所 東京ドームボウル

高齢者集会

今年も9月14日・15日に高齢者連続行動が予定されています。

○9月14日 = 地公労集会

○9月15日 = 高齢者集会

夏期学習交流会

●日 時 7月22日(金)

午後1時半開会

●場 所 SKホール

(清掃会館地下1階)

●テーマ

特別区職員研修所講師による差別発言事件を考える

●講 師

染 裕之氏(東京清掃本部書記長)

※学習会終了後、概ね3時頃から交流会をもちます。

秋期学習交流会

今年は「学習交流会」を2回もちます。第2弾では高齢者を取りまく情勢を学びます。

●日 時 9月27日(火)

午後1時半開会

●場 所 SKホール

(清掃会館地下1階)

●テーマ

社会福祉と税の一体改革

*政治情勢によりテーマが変る可能性もあります。

●講 師

川端 邦彦氏(地公退事務局長)

※学習会終了後、概ね3時頃から交流会をもちます。

秋の旅行会は 11月9日～11日 伊那・木曾巡りを予定

秋の旅行会は、11月9日から11日の2泊3日で伊那と木曾を巡るコースを予定しています。詳しいコースや金額が確定し次第お知らせし、8月か9月に参加者を募集したいと考えています。カレンダーの11月9日から11日の3日間に「秋の親睦旅行」の日程を入れておいてください。

御 礼

本日はお忙しい中、「国鉄闘争 感謝のつどい」にご参会頂き有難うございました。

当事者と家族の積年の宿願であった「JR採用」は果たせなかったものの、解決の日を迎える事ができましたのは、各政党、各界議員の皆様、労働団体、民主団体そして全国から支援を寄せられました皆様の御尽力があったからこそ、厚くあつく御礼申し上げます。

昨年4月9日の政治合意に基づき「雇用実現」にむけた努力を積み上げていた折り、1000年に一度といわれる未曾有の東日本大震災と津波、さらに福島第一原発事故という事態が発生し、懸案の課題はますます混沌とした中におかれました。

しかし原告と、国鉄闘争共闘会議は「JR各社をはじめとする雇用」を何とか実現させようと「6月中旬まで」との期限を切り、退路を絶って政府に約束の履行を求めてきたところでした。

政局の流動化の中で、6月10日にようやく三党幹事長名で政府に雇用要望がなされ、6月13日に、政府はJR各社を呼んで雇用希望者をJRに採用するよう求めたものの、残念ながら、叶いませんでした。私たちは、採用の担保もなく、ひたすら隷従することを求めるJR各社や官僚の言いなりに服することは到底できないものとの判断のもとに、誇りある撤退を選択し、苦渋の決断ではありますが「雇用問題」にケジメをつけることにしました。

永いたたかいをこれまで支えて頂いた皆様に、心から重ねて感謝申し上げ、参会の皆様のご健康と、今後ますますのご活躍を祈念致しまして御礼のご挨拶と致します。

2011年6月24日

国鉄闘争に勝利する共闘会議
原告団中央協議会

国鉄闘争に終止符 雇用は実現できず

6月24日、国鉄闘争共闘会議の第10回総会が開催され、訴訟原告団の「雇用確保は実現しなかったが、名誉ある撤退をし闘いを収束する」という考え方を踏まえ闘争の終結と共闘会議の解散を確認しました。その後開催された「感謝のつどい」のお礼に闘争団の想いが示されています。昨年6月に金銭面の解決を図って以降、雇用の確保を求めてきました

が、菅政権の混乱や大震災の影響もあり、JRのたかくな姿勢を崩すことができませんでした。24年に及ぶ国鉄闘争は終結しますが、JRの安全無視と無責任な姿勢を問う社会的な闘いはこれからも続きます。



関東甲地連総会開かれる

自治退関東甲地連第25回定期総会が、6月28日・29日、湯河原の「ちとせ」（神奈川県市町村共済保養所）で開催され、代議員として庄司事務局長が参加しました。浅沼副会長（都本部会長）の司会で開会。冒頭、東日本大震災の被災者を悼み参加者105名全員で黙とうを捧げました。総会議長は開催県の担当ということで神奈川県本部会長を選任しました。

中田地連会長（埼玉）は、「大震災から100日以上過ぎても未だに先の見えない状況にいらだちを覚える。税制、社会保障の拡充に地公退、自治退と共に取組みを強化していく。」と挨拶。

自治退福田会長（横浜）は、「昨年の定期総会で会長に選出された。現在ブロック別学習会を進めている。25万自治退建設へ目標達成にあと7千名。自治退会員は退職者連合の3分の1を占めている。高齢者医療制度改革会議に退職者連合阿部事務局長が参画するなど、退職者会の要求実現に向けた取り組みを進めてきた。」と挨拶しました。

続いて経過報告、活動方針等の議案が提案され、満場一致確認されました。清掃退としても、自治退の仲間と共に会員拡大と「安心総合共催」加入運動を強く進めていきたいと思います。

狭山に風が吹いてきた

6月19日に東京清掃と清掃人権交流会共催の狭山事件現地調査が行われ、退職者会会員・準会員・家族が6名参加しました。

石川夫妻や現闘本部の報告のあと、夫妻も初めてというテレビ朝日のサンデーフロンライン「狭山事件特集番組」を生で見ましたが、石川さんと一緒に、事件に関するテレビ番組を見たことは感慨深いものがありました。

石川早智子さんは、このテレビ番組を見た後、「狭山に風が吹いてきた」と言っている。長く冤罪に苦しんできた足利事件や布川事件が無罪を勝ち取り、警察・検察のあたりめさが明らかに、次は狭山事件だとマスコミの関心も高まっているようです。また、番組が部落差別の予断に基づく捜査や取り調べに対し批判的に報道したことも、印象的でした。

東京高裁が東京高検に証拠開示を命令するなど第3次再

審へと動き始めています。現地調査に同行してくれた浦本さん（部落解放同盟東京都連）の話も、こうした状況を踏まえ、力のこもったものでした。

石川さんを兄貴と慕う布川事件の桜井昌司さんは、ビデオ「動き始めた狭山裁判」の中で、「石川さんの無罪を勝ち取り、心から安心させてやりたい」と涙ぐみながら語っていました。

石川さんは出所後17年経ちますが、無実が晴れるまでと、あえて両親の墓参りをしているそうです。一日も早く、無罪判決

を勝ち取り、見えない手錠を外し、墓参りさせてあげたいという思いを強くした

現地調査でした。



石川夫妻と狭山再審現地事務所前にて

安心総合共済であんしん

安心総合共済「携行品損害」補償を活用したTさんの体験記

雨上がりの某日某公園にて写真撮影中、不覚にも転倒。ケガはしなかったものの購入後2か月のカメラをコンクリート舗装面に強打、破損してしまいました。

修理不能とのメーカー診断に目の前が真っ暗。しかし、安心総合共済に加入していることを思い出し、申請。10日後に保険金がありました。保険金は3千円免責と若干の減価償却による減額がありましたが、某カメラメーカーのキャッシュバックや某量販店のポイント等を考慮すると???。

予想以上の高額な保険金に感激、早速新品に買換えました。「入っていてよかった」が、率直な感想です。（T生）

DVD ビデオ

世界観を変えた出会い 日韓清掃労働者交流の記録

昨年12月、韓国各都市の清掃労働者16名が来日しました。自治体に無期契約により雇用される非正規労働者と民間委託会社に働く清掃労働者を組織する全国民主環境施設一般連盟です。自治労公共サービス清掃労組と東京清掃が協力して交流しました。

一緒に収集作業をし、酒を酌み交わし、歌を歌い、シュプレヒコールもし、通訳を介し組合の歴史と労働法制的の違いを認識しながら、共通する悩みや課題を話しました。

日韓の清掃労働者の初めての出会いでしたが、同じ仕事をする仲間意識、差別に対する共通の怒りが強い絆を生み出しました。

その4日間の記録がDVDになりました。（頒価=1,000円）

なお、DVDの作成に当会員の山崎精一さんが関わっています。購入を希望する方は、事務局へ連絡してください。



安心総合共済

加入申込は9月末日まで可能

■ 3つの補償

① 傷害事故

日常生活における偶然な外来事故でケガをした場合



ジョギング中のケガ



外出中のケガ



旅行中のケガ



庭作業中のケガ



階段から落ちてケガ

② 賠償事故

日常生活における法律上の賠償事故



ゴルフプレー中に素振りをしてたら他人に当たりケガをさせてしまった。



犬の散歩中に他人にケガをさせてしまった。



ショッピング中、高価な商品をこわした。



自転車走行中に他人に当たりケガをさせてしまった。

③ 携行品損害

日本国内における被保険者の居住する住宅外での携行品の突発的的事故による損害



ゴルフプレー中に木にぶつけてクラブが折れた。



旅行中カメラを誤って落としてこわした。



ショッピング中、お金をすられた。

■ 加入期間

「安心総合共済」の加入期間は、「毎年3月20日から翌年の3月20日まで」ですが、9月末日までの中途加入が可能です。中途加入の場合の契約期間は、次のようになります。

○ 7月中の加入

8月20日から7か月契約

○ 8月中の加入

9月20日から6か月契約

○ 9月中の加入

10月20日から5か月間契約

掛金と保険金額の概要は別記のとおりです。

■ 加入手続き

* 新規加入は、各末日までに郵便局で専用の「払込票」を提出し「現金」をお支払いください。

* 更新加入の際は、「口座引き落とし」が可能です。

「安心総合共済」は、自治体退職者会が取り扱う退職者会の会員向け損害保険です。交通事故を含むケガをされたときなどの「①傷害事故」、他の方にケガを負わせたり、器物を損傷したときの法律上の「②賠償事故」、外出時における身の回り品損害等の「③携行品損害」に対する補償が対象になります。

「安心総合共済」は、民間他社の損害保険と比較して補償内容に遜色がなく、構成員の年齢構成を考慮すれば、掛金も安く加入にあたり年齢制限がなく、医師の審査も不要なことなど、会員向けに特化したことによるメリットがあります。今年度から新たに①ホールインワン・アルバトロス費用（オプション）、②メディカルアシストが導入されるなど、契約内容が一部変更になりました。特に、「医療相談

ダイヤル」は大いに役立つ制度だと思います。なお、新規加入に限り9月末日までの中途加入も可能なので、他の保険から切替える時期も考慮できます。この際、加入については是非検討してください。詳しくは「安心総合共済」のパンフレットをご覧ください。

会へ。掃除退職者合はさい。ご覧くだレットをのパンフレットを合共済」

■ 掛金と保険金額

契約タイプ			Aタイプ（本人のみ）		Bタイプ（夫婦型）	
傷害天災補償			付き	なし	付き	なし
傷害事故	本人	死亡	250万円			
		入院保険金日額	3,500円	4,000円	3,500円	4,000円
		手術保険金	＊種類に応じ入院保険金日額の10・20・40倍			
		通院保険金日額	2,000円	2,500円	2,000円	2,500円
	配偶者	入院保険金日額			3,500円	4,000円
		手術保険金			＊本人と同じ	
		通院保険金日額			2,000円	2,500円
賠償事故			1億円			
携行品損害			50万円（免責1事故につき3,000円）			
掛金 （一括払い）		年間掛金	13,270円	18,280円	24,280円	32,690円
		7月申込み	7,990円	10,910円	14,660円	19,560円
		8月申込み	6,930円	9,430円	12,730円	16,930円
		9月申込み	5,880円	7,960円	10,800円	14,290円
ホールインワン・ アルバトロス費用			20万円（掛金は別途加算）			